

保護者の皆様へ

私たち徳島大学児童文化研究部地域子ども分科会は、子どもの健やかな成長のために遊びというものは大変重要であり、遊びを通じて、自主性・創造性・協調性をのばすことができると考えております。そこで、私たちは現在『プレーパーク活動』を行っております。プレーパーク活動とは、できるだけ禁止事項を取り払った自由な雰囲気の中で、自分の責任で思いっきり好きなことができる遊び場のことです。ここで、子どもたちは私たち大学生と一緒に工作やゲームをしたり、用意した遊び道具を使って遊んだりしています。そして、私たちはこのような活動を通して、子どもたちの自主性や創造する力を育て、また、みんなで遊ぶ中で協調性や社会性を身につけるための手助けができればと考えております。運営しているのは徳島大学児童文化研究部地域子ども分科会の学生です。活動資金は学生の会費などから得ています。

また、プレーパーク活動以外にも四季の行事を行っております。春のイベントとしては、新蔵公園で「しんくらまつり」というイベントを毎年行っております。今回のしんくらまつりでは、子どもたちが笑顔で楽しく遊べる場を提供したいという思いから“スマイルフェスタ”というテーマで、子どもたちみんなで仲良く遊べるゲームや、4つの工作を用意しております。今回のしんくらまつりが、大人になっても、子どもたちの心に残るような笑顔あふれるイベントにしたいと考えております。

